

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

区政レポート

発行者
練馬区豊玉北6-12-1
練馬区役所西庁舎6階
会派名
練馬区議会立憲民主党
03-3999-3111
内線7681~7683

長、副区長（2名）の給料
区も、重く受け止め、区
長、副区長（2名）の給料

現職校長が児童・ボルノ
禁止法違反で逮捕！

勤勉手当（令和3年から5
年分）に係る源泉所得税に
より練馬東税務署より、納
付遅延の指摘を受け、「不
納付加算税」「延滞税」合
わせて、3か年の合計額が
3千7百11万円余となつた。
原因は、提携銀行と行政
内部間の確認ミスで、税務
署の指摘がなければ長期に
渡ることとなり、保険金で、
カバーされるからというと
いう問題ではない。

この事件の衝撃が大きい
が、教育現場で子どもや教
職員のケアが求められる。
区は、第三者の対策委員
会を設け、相談窓口も開設
していくとのことだが、相
談できる環境は、雑談9割

ここ数年、続いている資
材高騰や人手不足が建設業
界にも大きな影響を与えて
いることから、練馬区も区
立施設やインフラ整備の
「公共施設等総合管理計画」
を早々に見直し、令和6・
7年時の工事着工が可能と
なるよう早期入札に向け、
①契約金額の上乗せ、②工
期の期日の猶予等、業者が
手を挙げやすくするという
対策を示した。

日々からの免疫力UPを心
掛けていきましょう。
専門家は、「ここ3年間は、
コロナ対策の感染予防策が、
社会全体で徹底されていた。
それに伴い、子どもがコロナ
以外の様々なウイルスにさら
される機会が減り、免疫力が
低下したことが急拡大の原
因ではないか」と指摘してい
る。

この背景には、介護業界
の人材不足の問題が、大き
く影響している。事業団も、
ここ数年、募集をしてもら
ないが、それだけ深刻な状
況なのである。

国が審議している「第
9期介護保険改定」で、練
馬区も令和6年～8年度の
計画素案が示された。人材
不足対策に「処遇改善」は
必要だが、その財源を保険
料・利用者負担にさせない

5月に新型コロナウイルス
感染症も第5類になつたが、
に、子どもを中心いて、インフ
ルエンザ・咽頭結膜炎（ブー
ル熱）・感染性胃腸炎等、夏
より、注意・警報レベルが続
き、学校・学級閉鎖の報告が
され続けている。

相談1割という関係が重要
になることから、ぜひ、意
義ある相談体制と心のケア
に取組むよう要望した。ま
た、教職員自身の心や業務
での悩み等が、速やかに解
決できるな相談環境も一層
必要と意見をした。

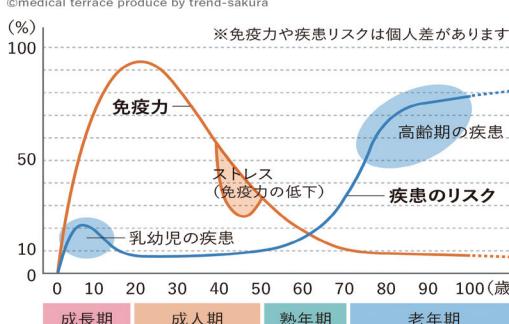
責務だ。急ぎ、対策を講じ
るよう国に求めたい。

物価高騰・人手不足！ 練馬区にも？

感染症拡大の注意レ
ベルが続いている！

【年齢と免疫力】

(C)medical terrace produce by trend-sakura



白石けい子 活動レポート



練馬区貫井育ち、高松在住。昭和29年生れ。
練馬区立練馬第二小学校・貫井中学校・都立第四商業高等学校・東京都練馬高等保育学院卒業。保育士・社会福祉主事・ホームヘルパー2級。
1994年10月 保育サービス事業 現「保育ルームぽかぽか」の事業開始。
2000年12月 NPO法人 ケアステーションぽかぽか設立 現理事長
2002年1月 「ぽかぽかデイサービス高松センター」を開設し、保育との融合施設。
2007年4月 初当選。現在5期目・幹事長。家族 夫・子ども6人(義理含)孫 6人
連絡先: 練馬区高松3-24-19 TEL 03-3990-3107 E-mail info@shiraishi-keiko.net

各団体の予算要望を区長に提出しました

今夏の各種団体との懇談会にいただきました予算要望を取りまとめ、練馬区に提出しました。回答後、文書を整え次第、各団体の皆様に郵送させていただきま



学校完全給食費無償を、区に要望書を提出！

これまで、23区の中で、いち早く第2子から「学校給食費の無償」に取組んだ練馬区だったが、22区は「第1子から給食費の無償化」を行っていた。練馬区は、財源がないこと。そして、本来は、国が行うべきもの。と、第1子からの実施を拒み続けていた。ところが、東京都が、国が行うまで都の財源で対応していく。と記者発表をした。

そこで、幹事長会を構成している幹事長らで、区長に、全議員の意向とした「学校給食費完全無償化」の要望書を提出した。

練馬区みどり総合計画(素案)が示された！区民の意見反映制度のパブコメのご参加を！

区議会議員15年 消防団入団15年 節目の表彰を受けた

社会経済の不安定な状況

・学校施設管理実施計画
・練馬区地域防災計画

不足・資材高騰……。この
練馬区には、大きく影響し

ていることから、区は、中間見直しをせざるを得な

い。以下の計画が示された。
・第3次みどりの風吹くま
ちビジョン
・公共施設等管理計画
・委託民営化計画
・介護保険事業計画
・第9期高齢者保健計画
・第一次区立小・中学校および区立幼稚園の適正配置
基本方針

可能となっているが、区の
HPにも掲載されている。
1月9日 関区民センター
10日 石神井庁舎5階
1月9日 関区民センター
オープンハウス方式で行な
われた。

ぜひ、多くの区民の声が必要です。参加ご意見を
寄せていただきたい。

▼白石けい子の考察▲

4月の練馬区議会議員選挙で立憲民主党候補者の6名が全員当選。「立憲ねりま」の一人会派から始まり6年が経った。お陰様で、これまで、候補者全員が当選をし、練馬区議会立憲民主党も第四会派となつた。それだけに、区民の期待もひしひし！と感じている。

今、国会では、国会議員のキックバッ克問題が露呈し、有権者の政治不信感や政治離れが起きており、大変気になるところだ。だが、そんな中でも、毎年、選挙がある。

令和6年には、「東京都知事選挙」と衆議院議員選挙も行われる。練馬区では、新たな選挙区割りとなり、笛目道路を境に、西側が東京第9区、東側が第28区となつた。令和7年には「東京都議会議員選挙」。令和8年には「練馬区長選挙」と選挙の予定だけは決まっている。だが、今後は、長引く経済社会の不透明さと人手・人材不足など、区政の問題も山積していく。それだけに、令和6年2月8日～3月15日に行われる、「令和6年度の予算」の質疑をして審査をする。大変、重要な定例会となる。

私事だが、6年前に、子宮頸がんに罹患し、全摘手術・抗がん剤治療・経過観察を経て、丸5年となり「完治」の言葉を言えるまでとなり、つくづく健康の有難さを痛感。